

発表項目 (行事名)	令和元年度農林水産祭参加全国林業経営推奨行事について ～道内から5名(個人3者・団体2者)が受賞～																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>令和元年度農林水産祭参加全国林業経営推奨行事において、道内から5名(個人3者・団体2者)が農林水産大臣賞、林野庁長官賞を受賞されましたのでお知らせします。</p> <p>○全国林業経営推奨行事の概要 森林の適正な管理並びに林業の技術・経営の改善に努め、森林の有する多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林所有者等を表彰。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催：公益社団法人大日本山林会</li> <li>・後援：林野庁</li> <li>・受賞の種類：農林水産大臣賞 (5個人・3団体)</li> <li style="padding-left: 2em;">林野庁長官賞 (9個人・7団体)</li> <li style="padding-left: 2em;">大日本山林会会長賞 (4個人・0団体)</li> </ul> <p>○北海道における受賞者</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>農林水産大臣賞</td> <td>一般社団法人 旭商奨学会</td> <td>(旭川市)</td> </tr> <tr> <td>農林水産大臣賞</td> <td>藤本 孝三 氏</td> <td>(日高町)</td> </tr> <tr> <td>林野庁長官賞</td> <td>金野 眞之 氏</td> <td>(新十津川町)</td> </tr> <tr> <td>林野庁長官賞</td> <td>梅坪 龍雄 氏</td> <td>(下川町)</td> </tr> <tr> <td>林野庁長官賞</td> <td>道路工業株式会社</td> <td>(札幌市)</td> </tr> </table> <p>○賞状の伝達・贈呈式典</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：未定</li> <li>・場所：未定</li> </ul>			農林水産大臣賞	一般社団法人 旭商奨学会	(旭川市)	農林水産大臣賞	藤本 孝三 氏	(日高町)	林野庁長官賞	金野 眞之 氏	(新十津川町)	林野庁長官賞	梅坪 龍雄 氏	(下川町)	林野庁長官賞	道路工業株式会社	(札幌市)
農林水産大臣賞	一般社団法人 旭商奨学会	(旭川市)																
農林水産大臣賞	藤本 孝三 氏	(日高町)																
林野庁長官賞	金野 眞之 氏	(新十津川町)																
林野庁長官賞	梅坪 龍雄 氏	(下川町)																
林野庁長官賞	道路工業株式会社	(札幌市)																
参考	<p>○本行事は林業奨励を目的として、昭和37年度より農林水産祭参加行事として、実施されています。農林水産大臣賞を受賞した方は、新嘗祭と同時開催の農林水産祭に参加することとなります。</p> <p>○今年度、地域の模範となる林業経営を実践している道内の5名の個人・団体の森林所有者が受賞されましたので、この榮譽を広く道民に周知していただきたく、お知らせいたします。</p>																	
報道(取材)に当たってのお願い																		
他のクラブとの関係	<p>同時配付：北海道林政記者クラブ 空知、石狩、日高、上川の各(総合)</p> <p>同時レク：振興局の記者クラブ</p>																	
担当(連絡先)	<p>水産林務部森林環境局森林活用課林業普及グループ(担当者：淡路、近(コ))</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5517</p> <p style="text-align: right;">内線 28-807</p>																	

令和元年度 全国林業経営推奨行事 受賞者

区分	氏名	都道府県	市町村
農 林 水 産 大 臣 賞	いっぽんざいだんほうじん きやうしょうがくかい 一般財団法人旭商奨学会	北海道	旭川市曙
	ふじ 本 孝 三	北海道	沙流郡日高町
	あさ 原 一 夫	青森県	三戸郡階上町
	ふるかわりんぎやかぶしきがいしゃ しちかしゆくりんぎやぶとよ 古河林業株式会社 七ヶ宿林業所	宮城県	刈田郡七ヶ宿町
	す 藤 義 朗	栃木県	大田原市須賀川
	かぶしきがいしゃ グリーン興産	兵庫県	宍粟市一宮町
	きく 池 俊 文	愛媛県	西予市三瓶町
	くろ 木 完 治	宮崎県	延岡市北川町
林 野 庁 長 官 賞	こん の 野 まき ゆき 金 野 真 幸	北海道	樺戸郡新十津川町
	うめ つば なつ お 雄 梅 坪 龍 雄		上川郡下川町
	どうろこうぎやかぶしきがいしゃ 道路工業株式会社		札幌市中央区
	ゆうげんがいしゃ いとうのうえん 有限会社 伊東農園	秋田県	北秋田市下杉
	ゆうげんがいしゃ えんたりんさん 有限会社 遠田林産	山形県	酒田市上青沢
	かん ぼやし とよ 上 林 豊	茨城県	石岡市辻
	つち や ひろし 土 屋 博	群馬県	安中市松井田町
	のいけあいりんのうきようきようどうくみあい 野池愛林農業協同組合	長野県	飯田市千代
	まき つか 幹 雄 牧 岡 幹 雄	岐阜県	不破郡垂井町
	とくていひえいりかつどうほうじん おくやはぎしんりんじゆく 特定非営利活動法人 興矢作森林塾		恵那市串原
	あさ 川 時 勇 荒 川 時 勇	愛知県	北設楽郡豊根村
	かぶしきがいしゃ なかの 株式会社 中野	石川県	羽咋郡志賀町
	ふじ 田 じゆんのすけ 藤 田 順之助	鳥取県	倉吉市立見
	よし 岡 とく お 雄 吉 岡 徳 雄	京都府	与謝郡与謝野町
	やす だ もろ いち 安 田 宗 一	奈良県	宇陀市菟田野佐倉
	かぶしきがいしゃ にしりん 株式会社 西林	長崎県	対馬市厳原町
大 日 本 山 林 会 会 長 賞	しお 田 やす ゆき 塩 田 康 之	秋田県	横手市雄物川町
	とよ 田 孝 富 田 孝	埼玉県	秩父郡横瀬町
	ひら 芳 かず お 生 平 芳 一 生	新潟県	村上市岩石
	お 尾 がみ ゆき お 勇 尾 上 幸 勇	富山県	富山市舟渡

令和元年度 全国林業経営推奨行事 受賞者の概要

(別紙)

区分	氏名/名称	都道府県	市町村	概要
農 林 水 産 大 臣 賞	一般財団法人旭商奨学会	北海道	旭川市	保有山林を整備する過程で、高校生を始め広く市民に愛林思想を伝える。また修学が困難な生徒に奨学金を付している。
	藤本 孝三		沙流郡日高町	約50haの所有林を経営。未立木地の増加に心を痛め、約30haを購入して植栽するなど、経営規模の拡大を図っている。
	桑原 一夫	青森県	三戸郡階上町	県民環境林となった所有林を、企業のネーミングライツに提供。森林組合長、宮司、ジャズ喫茶経営などマルチに活躍。
	古河林業株式会社	宮城県	刈田郡七ヶ宿町	1,370haの山林を所有。自社所有林での素材生産のほか、町の森林整備事業も請け負う。カラマツ造林の先進地でもある。
	須藤 義朗	栃木県	大田原市	200年前から続く林家の五代目として131haの林業経営に50年間従事。自前で作業道を開設し、路網密度は110m/haに及ぶ。
	株式会社グリーン興産	兵庫県	宍粟市	植栽、保育、搬出、間伐、作業道開設等を幅広く展開。高性能機械の導入で生産性向上と災害に強い森づくりを目指す。
	菊池 俊文	愛媛県	西予市	妻や後継者夫婦と長伐期優良材生産に努める一方、全て一人で苗を仕立てた16品種のクローン林分を0.9haを管理する。
黒木 完治	宮崎県	延岡市	自己所有林の施業は一段落。地域林業の持続可能な経営のために所有者の意向に沿った施業を積極的に請け負っている。	
林 野 庁 長 官 賞	金野 眞幸	北海道	樺戸郡新十津川町	サラリーマンから林業家に転身し、毎年のように森林を購入して経営規模を拡大。2002年からはチップ工場も経営。
	梅坪 龍雄		上川郡下川町	経済林として価値を高める林業経営が重要と考え、優良大径材の生産を目標に自家労力での施業、路網整備等に努める。
	道路工業株式会社		札幌市	社会貢献と位置づけて、本業で得た利益の一部で森林育成事業を展開。現在までに取得した社有林は2,600haに及ぶ。
	有限会社伊東農園	秋田県	北秋田市	創業以来の苗木生産販売に加え、平成24年から環境緑化部を設立して造林から保育、素材生産まで林業全般を取り扱う。
	有限会社遠田林産	山形県	酒田市	林業経営の効率化を進め、年間2万㎡超の素材生産を行う。緑の雇用を13名受け入れるなど地域の経済と雇用に貢献。
	上林 豊	茨城県	右岡市	先代が始めた製材所に従事しながら20代で林業経営を開始。手間を惜しまない単木管理で、付加価値の高い木材を生産。
	土屋 博	群馬県	安中市	建設会社の経営を娘婿に移譲し、父から受け継いだ林業経営に専念。林業技術向上への熱意は他の模範となっている。
	野池愛林農業協同組合	長野県	飯田市	特用林産物の生産や憩いの場づくり等、森林の多面的な利活用のために組合員が下層木除去や落ち葉掻きなどを実施。
	萩岡 幹雄	岐阜県	不破郡垂井町	手入れの行き届いた所有森林は地域のモデルとなる。木工クラブや丸太切りなど子供の林業体験にも積極的に貢献。
	特定非営利活動法 奥矢作森林塾		恵那市	豊かな森づくりと移住者の定住に併せて取り組む。8年間で66名を定住させ、24件あった空き家を4件に減少させた。
	荒川 晴勇	愛知県	北設楽郡豊根村	人工林だけでなくシイタケ、木炭、キハダ、サカキ、あせびなど林内に自生する樹種を活かした山林経営を行う。
	株式会社中野	石川県	羽咋郡志賀町	大手製紙会社の社有林を管理。素材生産、運搬、製材、建築事業までを一貫して行うことで、県内の林業振興に貢献。
	藤田 順之助	鳥取県	倉吉市	低コストで持続可能な林業を目指し310m/haの高密度路網を実現。自生するサカキ等の管理・販売で経営を安定させた。
	吉岡 徳雄	京都府	与謝郡与謝野町	丁寧な間伐や枝打ちにより、通直で径の揃った森林を整備。また160m/haの作業路を開設し、間伐材は100%搬出する。
安田 宗一	奈良県	宇陀市	農林・製材業を営む安田家の17代目当主。素材価格がピーク時の1/5程度になる中、外注の導入などで合理化を図った。	
株式会社西林	長崎県	対馬市	労働生産性の向上を常に探求。作業道作設、伐採、集材、運材を完全分業化するなど最適な作業システムを追い求める。	
大日本山林会会長賞	塩田 康之	秋田県	横手市	377haの山林を経営。今年度から県の林業後継者組織の会長に就任、県内林業者のリーダーとして期待されている。
	富田 孝	埼玉県	秩父郡横瀬町	1971～1999年まで村瀬村長(84年より町長)を務め、林業を含む町の産業の発展に貢献。現在も地域林業振興を牽引。
	平方 一夫	新潟県	村上市	主伐後の再造林を自ら行うなど地域林業のお手本的存在。78歳の今も下刈り、枝打ちなど山の手入れを怠らない。
	尾上 幸勇	富山県	富山市	日頃、間伐や枝打ちの実施を呼びかけるなど、地域の森林整備に不可欠な存在。現在もチェーンソーを持って先頭に立つ。